

速さの問題 ①（表つき）

表をうめて、等しい関係を2つ見つける

なまえ _____

ひづけ _____

表をうめて、①x、yをおく→②表→③等しい関係を2つ→④解いて確かめる→⑤答える の順に解こう。

- ① 公園まで、はじめは分速50mで歩き、のこりを分速150mで走ったところ、1500mの道のりに全部で14分かかりました。歩いた時間と走った時間は、それぞれ何分ですか。

① x は () y は ()

②	分速(m)	時間(分)	道のり(m)
歩き			
走り			
合わせて			

③ 等しい関係を2つ

ア _____

イ _____

⑤ 答え

④ ここに連立方程式をつくって解こう（確かめも書く）

- ② 家から駅まで、バスと徒歩で行きます。バスは分速400m、徒歩は分速80mです。バスに乗った時間と歩いた時間は合わせて15分で、家から駅までは2800mです。それぞれ何分ですか。

① x は () y は ()

②	分速(m)	時間(分)	道のり(m)
バス			
徒歩			
合わせて			

③ 等しい関係を2つ

ア _____

イ _____

⑤ 答え

④ ここに連立方程式をつくって解こう（確かめも書く）

- ③ みさきさんは、自転車で分速150m、とちゅうから歩いて分速90mで進み、全部で18分かかって2220m進みました。自転車に乗った時間と歩いた時間は、それぞれ何分ですか。

① x は () y は ()

②	分速(m)	時間(分)	道のり(m)
自転車			
歩き			
合わせて			

③ 等しい関係を2つ

ア _____

イ _____

⑤ 答え

④ ここに連立方程式をつくって解こう（確かめも書く）



速さの問題 ① (表つき) 【こたえ】

こたえ・考え方・先生へ

なまえ _____

ひづけ _____

① 歩いた時間をx分、走った時間をy分とする

	分速(m)	時間(分)	道のり(m)
歩き	50	x	50x
走り	150	y	150y
合わせて		14	1500

式 ① $x+y=14$
② $50x+150y=1500$
②÷50 $x+3y=30$
②-① $2y=16$
 $y=8$
 $x=6$

確かめ 時間 $6+8=14$ 道のり $50\times6+150\times8=1500$

答え 歩いた時間6分、走った時間8分 ($x=6$ 、 $y=8$)

考え方 時間の合計14分と、道のりの合計1500mを、それぞれ式にする。

② バスに乗った時間をx分、歩いた時間をy分とする

	分速(m)	時間(分)	道のり(m)
バス	400	x	400x
徒歩	80	y	80y
合わせて		15	2800

式 ① $x+y=15$
② $400x+80y=2800$
②÷80 $5x+y=35$
②-① $4x=20$
 $x=5$
 $y=10$

確かめ 時間 $5+10=15$ 道のり $400\times5+80\times10=2800$

答え バスに乗った時間5分、歩いた時間10分 ($x=5$ 、 $y=10$)

考え方 時間の合計15分と、道のりの合計2800mを式にする。

③ 自転車に乗った時間をx分、歩いた時間をy分とする

	分速(m)	時間(分)	道のり(m)
自転車	150	x	150x
歩き	90	y	90y
合わせて		18	2220

式 ① $x+y=18$
② $150x+90y=2220$
②÷30 $5x+3y=74$
①×3 $3x+3y=54$
②-① $2x=20$
 $x=10$
 $y=8$

確かめ 時間 $10+8=18$ 道のり $150\times10+90\times8=2220$

答え 自転車10分、歩き8分 ($x=10$ 、 $y=8$)

考え方 時間の合計18分と、道のりの合計2220mを式にする。

先生へ

- ・つまずきやすい所: 表の欄に速さ×時間＝道のりを入れ、時間の合計と道のりの合計という2つの関係を、表から式にできるかがつまずき。
- ・表の空欄に何を書けばよいか分からないときは、問題文の数を表の行・列に1つずつ移させる。式が2本立てば、あとは解き方どおり。
- ・答え面は加減法の解き方。代入法でも、等しい関係を2本の式にできていれば正しい。
- ・印刷: A4・白黒でよい(xとyは文字で見分けられる)。答え面は、生徒に配る前に外す。